

### 自治体の課題、現状

- ▶ 少子化の進展と生徒数の減少・・・  
15歳未満の人口が2045年には2020年の約6割となる区が市内に複数存在、生徒が将来にわたってスポーツ・文化芸術に触れる機会の確保が必要
- ▶ 地域移行、地域連携の取組の現状・・・  
令和5年度より市内4拠点において、運営を民間事業者へ委託しモデル事業を実施  
部活動指導員の活用では580人分の予算措置を行い、顧問教員の負担軽減を図り、合同部活動等の地域連携を積極的に推進
- ▶ 地域移行モデル事業を進めるうえでの課題・・・  
モデル事業の認知度アップおよび、3～5校で拠点を組んでのモデル事業のため、種目・日時・場所決定に向けての連絡調整に時間を要する

### 地域スポーツクラブ活動等の概要

中学校数	130校 (義務教育学校含む)	全生徒数	51,202人
域内の部活動数	1,648部	実施した地域クラブ数	42クラブ
全体の指導者数	のべ100人	全体の運営スタッフ数	5人
主な運営団体	民間事業者		
主な種目	ダンス・卓球・バレーボール・水泳・陸上・ボート		
平均的な活動回数	1回/月	年間平均参加生徒実数	平均5人/クラブ
参加会費	無料	主な活動場所	対象中学校 地域施設

### 地域移行関連の取組、成果

- ▶ 所属する部活動種目に関わらず、様々な種目を毎回自由に選択でき、他の中学校や、拠点によっては校下小学生、高校生と活動できる機会を創出
- ▶ SAKURAスポーツクラブでは、誰もが参加できる「みんなの水泳教室」を、地域の民間水泳施設を利用し実施
- ▶ 種目によっては、初心者コース等のプログラムを開催し、自分のスキルに応じたプログラムに参加できるよう実施
- ▶ 募集リーフレット記載の二次元コードから民間事業者のシステムにアクセスして申込み、当日の詳細情報や出欠確認もシステム上で管理し、生徒や保護者の利便性を図った

### 運営体制図

